

KENZO ESTATE

バックヴィンテージと愉しむ「紫鈴」の特別セット

「紫鈴」の魅力を存分にご堪能いただくために、通常では販売を行わないバックヴィンテージ「紫鈴 2019、2020」との飲み比べをお楽しみいただける、特別なセットです。

どうぞこの機会に、ヴィンテージやセパージュ、熟成による「紫鈴」の魅力の違いを、お楽しみください。



紫鈴 rindo ヴァーティカルセット (2019年、2021年、2022年)

ボトルセット (375ml)

39,000円 (税込42,900円)

90ml × 3グラス

9,500円 (税込10,450円)

2021

【受賞歴】

JAMES SUCKLING 93点

【色合い】

エッジが紫がかった濃いダークチェリーレッド

【香り】

フレッシュなラズベリーやプラムなどをコンフィにした凝縮感のある香りが立ち上ります。
 スミレのフローラルなアロマも感じられるでしょう。
 樽由来のダークチョコレート、セージのようなスパイス香も加わり若干熟成したニュアンスもあります。

【味わい】

ドライに仕上がった「紫鈴 2021」だけあって生き生きとしたタンニンは健全に継続。
 ナパのグレートヴィンテージである2021年らしく重心が低く、非常に長い余韻が堪能できます。
 未来が期待できる凝縮感のある味わいをお楽しみください。

【セパージュ】

カベルネ・ソーヴィニヨン49%、
 メルロ31%、プティ・ヴェルド11%、
 カベルネ・フラン5%、マルベック4%

【アルコール度数】

15.2%



【受賞歴】

CWA ヴィンテージ・オブ・ザ・イヤー
 CWA 97点

【色合い】

エッジがピンクがかったダークチェリーレッド

【香り】

果実の凝縮感に秀でているヴィンテージ。熟したイチジクでつくられたコンポートやカシスジュースに加え、フローラルなスミレのアロマも広がります。
 さらに清涼感のあるヒマラヤスギの香りがほのかに追いかけてくるでしょう。

【味わい】

アルコールやタンニンがまろやかに溶け込み始めています。そのうえに重なってくるのは、樽由来のパナラやミルクチョコレート、そしてスパイスさ。心地よく広がる果実の凝縮感、丸みを帯びてしなやかさのある酸がナパのワインらしいチャーマーミングな印象を与えるでしょう。

【セパージュ】

カベルネ・ソーヴィニヨン52%、
 メルロ23%、プティ・ヴェルド12%、
 マルベック7%、カベルネ・フラン6%

【アルコール度数】

15.2%

2020

【受賞歴】

CWA 97点
 WINE ADVOCATE 92点
 JAMES SUCKLING 92点

【色合い】

エッジが明るいオレンジ色になったダークチェリーレッド

【香り】

土っぽさ、なめし革、カカオ、コーヒー、グラファイトといった熟成香のニュアンス。明らかに香りの要素が多く、複雑性を感じます。リリース当初よりもさらに複層的になり、芳醇で深みのあるアロマに。

【味わい】

丸みのある酸、ウェットできめ細かいタンニンが、よりスムーズに口中を包み込み、重厚且つエレガントなスタイルへ変化を遂げています。アフターフレーバーにも熟成のニュアンスが感じられ、エイジングを重ねていく「紫鈴」の方向性やポテンシャルの高さが垣間見れるでしょう。

【セパージュ】

カベルネ・ソーヴィニヨン62%、
 メルロ22%、プティ・ヴェルド9%、
 カベルネ・フラン4%、マルベック3%

【アルコール度数】

15.2%

2019



テイスティングを担当したのは

ケンゾー エステイト ワイナリー ジャパン株式会社
 Chief Customer Officer 堀口 由紀子

2008年に入社し、卸レストランや法人・個人への営業活動に従事。豊富な経験と知識を有し、一流レストランやホテル・旅館からの信頼も厚い。プロ向けテイスティングセミナーも数多く開催。
 ケンゾー エステイトのワインを知り尽くすスペシャリスト。シニアワインエキスパート、チーズプロフェッショナル取得。

